



良いものだけを効率よく造る 原点を大切にしたもの造りの徹底



代表取締役社長
最高執行責任者

高橋 新

2009年度のアーレスティを取り巻く状況について

2009年度は、リーマンショックに始まった先進諸国における経済の低迷が続いた年でした。特に、年度の始めは底の見えない経済悪化傾向でしたが、先進各国における経済刺激策等によって、二番底の危険は無くなったようです。

自動車業界では、一部の車種での生産回復はありましたが、国内と先進諸国向けが中心の国内自動車生産は、低迷が続きました。一方、中国では経済成長が著しく、世界トップの自動車生産国となりました。

このような環境下において、アーレスティの2009年度上期の国内生産はピーク(2007年度下期)の半分近くまで減少しましたが、下期では約7割強まで回復してきました。また、中国では2009年度下期に昨年比倍増の生産量となりました。

2009年度のアーレスティの変化について

ここ数年、中国、メキシコ、インドと矢継ぎ早に海外生産拠点の展開を行ってきました。これら海外拠点における生産の拡大が、急速なピッチで進んでいます。中国(広州)の第二工場の操業開始、メキシコ工場の増築が行われました。インド工場も2010年度の能力倍増に向けて、設備の導入等が進んでいます。

これらは、グローバルでお客様に貢献するパートナーと認知されてきたからだと思います。これからも、環境配慮と共に、品質信頼性をさらに高めるために全員参加のもの造り、国内外でのシステムの強化・統一、教育を進めてまいります。

環境活動の2009年度成果

CO₂及び廃棄物の総排出量は、共に目標以上の成果となりました。グリーン購入も紙や文具類では目標以上の成果となり、環境に配慮した行動が根付いてきている結果と感じております。一方、景気の低迷から生産量そのものが減少した影響も大きく寄与していますが、CO₂の排出量原単位では悪化してしまいました。また、当社のCO₂排出量の成果として数値化できませんが、自動車のCO₂排出量低減につながる軽量化製品として当社独自開発工法「NI」によるサスペンション部品の生産が拡大しました。

2009年度の環境への取り組み

環境への配慮はひとり一人の意識と行動が重要です。2009年度も各事業所にて近隣の清掃や里山作りへの参加などを通じて社員の意識向上を進めてまいりました。また、環境意識を更に高めるために、社内環境資格のAhresty ecoライセンスを導入し、社員のライセンス取得を推進しました。環境への配慮は一部の担当者の仕事ではありません。今後も全員参加で環境への思いやりができるように進めてまいります。

最後にひとこと

残念ながらCO₂原単位では、目標を達成出来ませんでした。私たちのもの造りの原点は、各工程で効率よく良いものを生産し次の工程に届ける事です。まだまだ生産の各工程では要求品質に適合しない物や、効率よくできていない場面があります。良いものだけを効率よく造る原点を大切にしたもの造りの徹底を通じて、地球環境への貢献も増大できると信じております。

INDEX

	会社概要	P04
	製品紹介	P05
	環境・社会経営	P06
	環境目標と実績	P08
	マテリアルフロー	P09
	グリーン調達	P10
	環境・社会教育	P11
	安全衛生管理	P12
	社会・地域コミュニケーション	P13
	外部コミュニケーション	P14
	社内コミュニケーション	P15
	国内サイトレポート	P16
	海外サイトレポート	P19

報告書対象範囲

対象期間: 2009年4月～2010年3月
対象事業所: 国内事業所。一部データは主要事業所のみ。サイトレポートのみ海外主要事業所も掲載。



Ahresty



Research
研究開発・調査



Service
行き届いたサービス



Technology
世の中に役立つものを作る技術

私たちの社名は、ResearchのR、ServiceのS、TechnologyのTを続けて読んだものです。
このRとSとTは、お互いに深く支えあい、お互いをよりすばらしいものへと
磨きあっていくという有機的な関係にあります。

この考えを企業理念として、様々な製品を通して広く社会のお役に立ちたいと願っています。

**Casting Our Eyes
on the Future**

視線はまっすぐ未来へ

タグライン「Casting Our Eyes on the Future」は、その社名に込められた企業理念を実現すべく、アーレスティで働く者すべての視線が、常にお客様、地球環境、そしてアーレスティ自身の未来へ向けられ、Research（研究開発）、Service（サービス）、Technology（技術）において常に主導的リーダーに立ち前進しようという企業姿勢を具現化したものです。なお、「Casting」は、「投げかける」という意味の他に、当社の主要事業である「Die Casting」の意味も込めています。

TOPICS

アーレスティの
2009年度の主な事柄

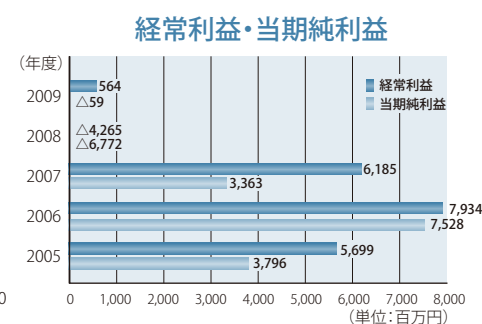
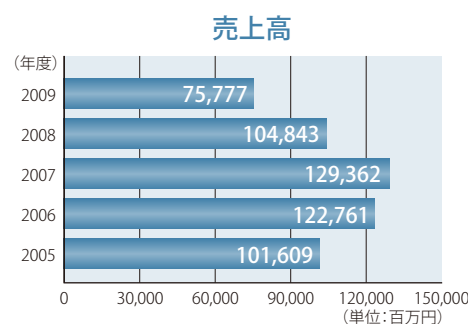
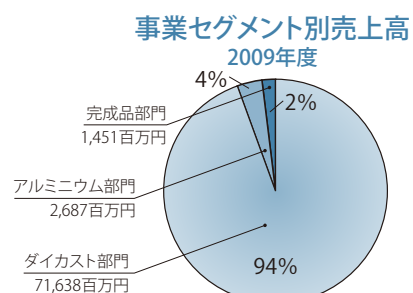
- (株)東海精工が、(株)アーレスティプリテックへ社名変更
- 広州アーレスティの生産拡大に対応するため、第二工場の増設
- アーレスティ台湾ダイモールドの解散
- 収益の向上を目的とした収益改善室の設立

会社概要

創 業 1938年6月
設 立 1943年11月2日
資 本 金 51億1,700万円
社 員 数 連結 4,473名
単体 995名
事業内容 アルミダイカスト製品およびアルミニウム合金地金の製造販売、フリーアクセスフロアパネルなどの建材用品の製造販売
主要製品 ダイカスト製品(アルミニウム、マグネシウム)、アルミニウム合金地金、フリーアクセスフロアパネル、ダイカスト周辺機器
本 社 東京都中野区中央1-38-1 住友中野坂上ビル11F
TEL:03-5332-6001 FAX:03-5332-6037
R & D テクニカルセンター(豊橋)
事 業 所 熊谷、東松山、浜松、豊橋

営 業 所 栃木、東京、厚木、浜松、名古屋、大阪、熊本
関 係 会 社
・ダイカスト (株)アーレスティ栃木、(株)アーレスティ熊本、(株)アーレスティ山形、Ahresty Wilmington Corp、広州阿雷斯提汽车配件有限公司、Ahresty Mexicana, S.A. de C.V、Ahresty India Private Limited
・金 型 製 作 (株)アーレスティダイモールド浜松(株)アーレスティダイモールド栃木(株)アーレスティダイモールド熊本Thai Ahresty Die Co., Ltd、阿雷斯提精密模具(広州)有限公司
・加 工 (株)アーレスティプリテック
・設 計 Thai Ahresty Engineering Co., Ltd
・関連機器他 (株)アーレスティテクノサービス

財務データ



製品紹介

Products

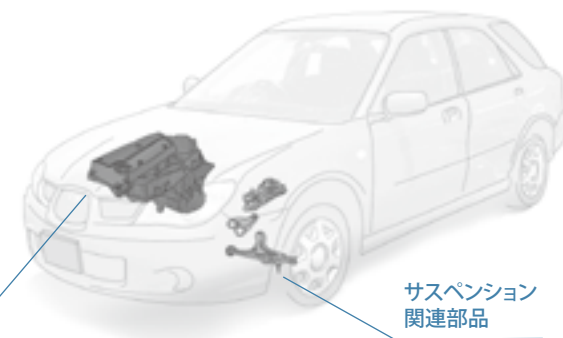
自動車のアルミ部品を中心に、地球環境に貢献する製品を提供しています。



アーレスティの製品

アーレスティは、アルミダイカスト製品製造が主要事業の会社です。アルミダイカスト製品とは、溶かしたアルミニウム合金を、精密な金型に圧入して作る鋳造製品です。これらは主に、自動車やバイクなどのエンジンやトランスミッション部品に使われており、最近ではサスペンションなどの足回りにも使用されています。

エンジン関連部品・トランスミッション



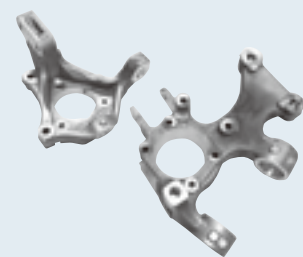
サスペンション関連部品

アルミニウムのリサイクル

アルミニウムは、軽く強く錆び難く、何度でもリサイクルできる優れた資源です。これらの利点は、自動車などの部品として利用され、軽量化による燃費向上にも貢献しています。またアルミニウム製品は、何度でも再利用出来るため、資源を大切にす時代にあった素材です。更にリサイクルされたアルミニウムは、ボーキサイトを原料として新たなアルミニウムを作るエネルギーの3%で作れるため、省エネにも貢献しています。



新製品トピックス



NI鋳造品 フロントナックル・リアナックル

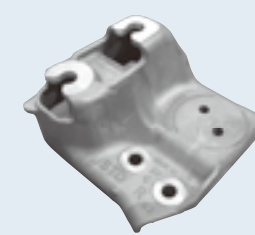
スズキ社との共同開発による「NI鋳造法アルミダイカスト製ナックル」は、鋳鉄製に比べ約48%軽量化されました。ナックルはサスペンションアームで車体に連結され、ハブを介して車輪を取り付ける自動車足回り部品で、高強度・高剛性が求められます。今まで私たちが製造してきたアーム類よりも要求品質が高い重要な部品です。本製品は、スズキ社のセダン「キザシ」に採用されています。

開発者の声

落雷で中断されてしまった鋳造テスト、乗り越えなければならぬ様々な壁、専門会社も顔負けの全製品測定、そして熱かったあの夏。論理的思考とPDCAを回して、短期間で立ち上げられたと思います。



技術部 岩瀬 英樹(左) 天野 文谷(右)



ブラケットメイン マウンティング

当製品は、クレードルフレームという部分にエンジンと変速機を搭載する際、エンジン振動を抑え静粛性向上や、前面衝突時の乗員保護をする役目の部品です。開発では、大切な部品機能を維持したまま軽量化を図り、それらの両立を実現出来ました。

開発者の声

開発時期が、NI専用工場立上げなどのハードな日々の中、開発を進めました。経営基本方針「理論と実験と創意と工夫」のもと、短期間で立上げられたと思います。今後も、環境意識の高まりにより、更なる燃費向上要望が高まりますので、新しい視点から軽量化が出来るよう頑張っていきます。



技術部 竹内 智士

製品紹介

+

+

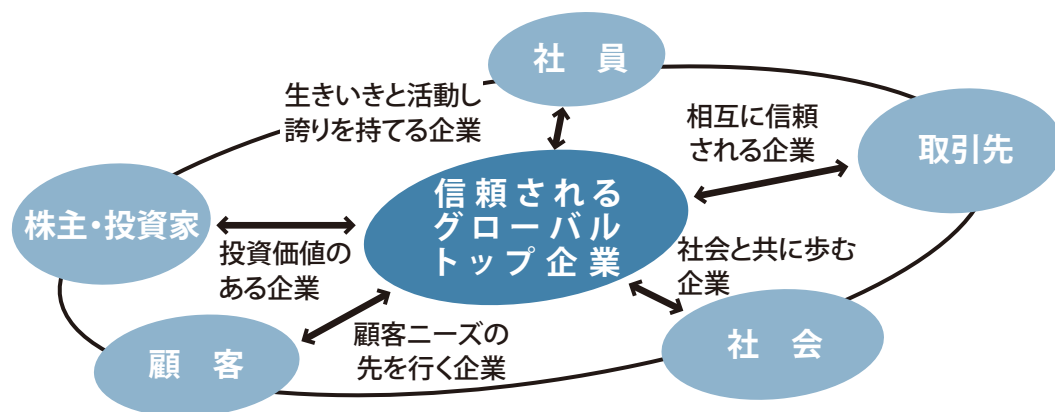
+

経営基本方針

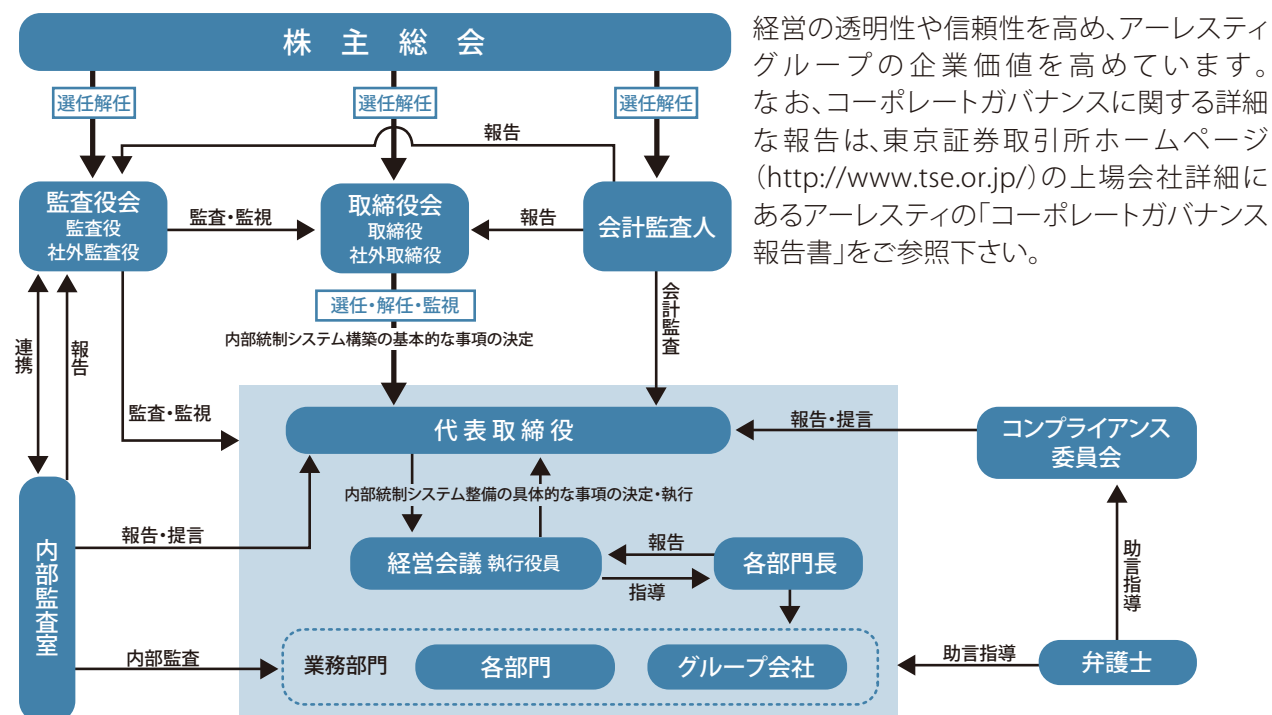
常に生きいきと活動し、理論と実験と創意と工夫を尊重して
品質の優れた製品と行き届いたサービスを提供しよう

10年ビジョン 2007

「すべてのステークホルダーから信頼される
グローバルトップ企業」をめざす



コーポレートガバナンス



環境方針

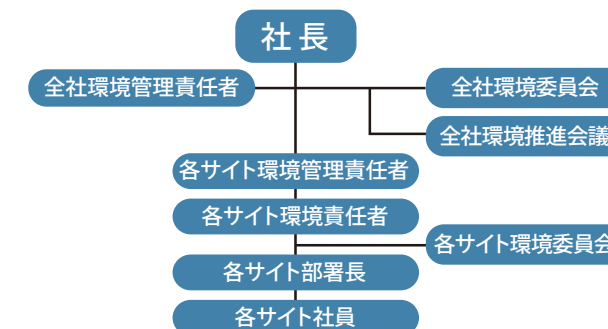
1. 私たちは私たちの開発、生産、販売、廃棄の活動が地球環境と深く関連し影響を与えていることを明確にとらえ、環境目的・目標・実施計画を定め、それらを必要に応じて見直し、環境保全活動の継続的な改善をはかります。
2. 私たちは国・地方公共団体・利害関係者などの環境規制、規則、協定などの要求事項を順守し、さらに技術的・経済的に可能な範囲で自主基準を定め、一層の環境保全に取り組めます。
3. 私たちは特に次の項目について優先的に活動し、環境保全と汚染予防に取り組めます。
 - (1) 大気汚染、水質汚濁に関する施設・工程の管理・改善を徹底します。
 - (2) 廃棄物の再資源化100%を維持します。
 - (3) 廃棄物総排出量の減量、アルミリサイクル事業の拡大を推進し、循環型社会へ貢献します。
 - (4) CO₂排出の抑制をはかり、地球温暖化防止への配慮をします。
 - (5) 環境に配慮した製品及び商品の開発・設計に取り組めます。
4. 私たちは従業員一人ひとりの環境保護意識の向上をはかるため、教育・啓蒙活動を継続的にを行います。
5. 私たちは良き企業市民として、地域社会の環境保全に努め、地域との共生をはかります。

～ 私たちはこの環境方針を社内外を問わずに公表いたします ～

2005年4月18日 改2
株式会社アーレスティ
取締役社長
高橋 新

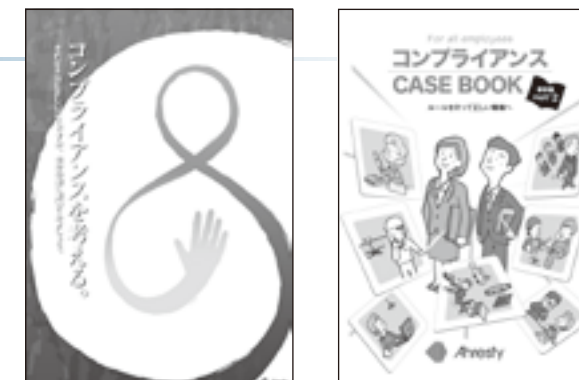
環境管理体制

社長をトップとした環境管理体制をとっています。各部門(サイト等)のトップが環境管理責任者となり、環境マネジメントシステムを有効に機能させています。社長に承認された環境に関する規定をもとに、活動水準を保つよう取り組んでいます。



コンプライアンス活動

アーレスティでは、コンプライアンス基本方針を定め、入社時にはコンプライアンス教育を実施しています。また、10月を「コンプライアンス強化月間」と定め、コンプライアンス意識の向上を働きかけています。社外にも、コンプライアンスに関する通報や相談の窓口を設け、通報者・相談者の不利益にならないような仕組みを導入しています。



環境目標と実績

Environmental Targets and Results

2008年度からの三カ年計画の目標と2009年度結果です。

マテリアルフロー

Materials Flow

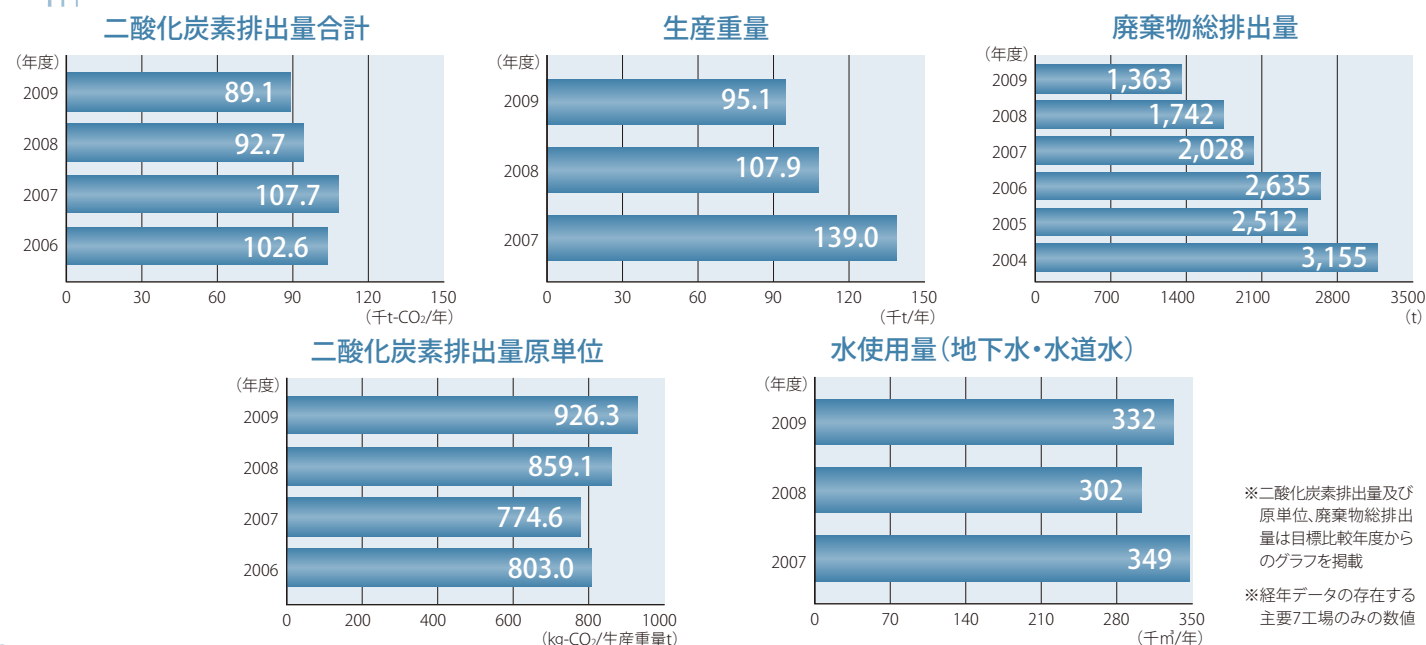
様々なコストやエネルギー、資材を使い製品を生産しています。

2009年度環境活動実績と2010年度環境目標

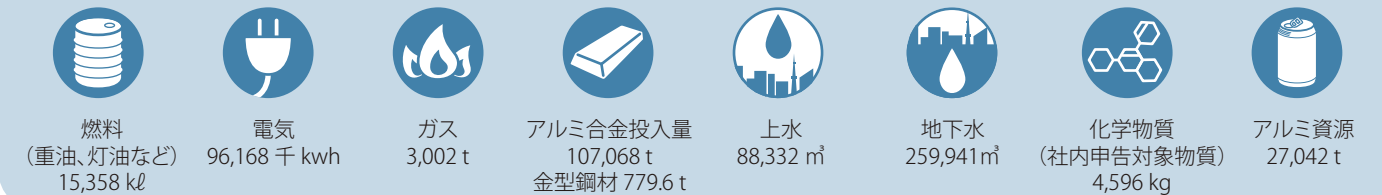
環境区分	2008～2010年度目標	2009年度目標	2009年度結果	評価	2010年度目標
大気 水質 騒音等	各サイトで自主基準を順守する	施設・工程の管理原因による不適 合発行件数をゼロにする	法定基準値を全てのサイトで満足 (自主基準値超過など不適合4件)		施設・工程の管理原因による不 適合発行件数をゼロにする
	土壌汚染、地下水汚染などの蓄 積性の汚染の処置と予防をする	工場毎に、汚染の懸念される事項 について、処置に必要な詳細な調 査と、予防活動を行う	工場毎に予防活動及び地下水調 査を実施し、詳細調査は延期		工場毎に、汚染の懸念される事 項について、予防活動を定着さ せるとともに、定期的な地下水 の監視を行う
廃棄物	廃棄物の総量削減を進める	廃棄物総量を04年度比「45%」削 減する	2004年度比57.0%削減を達成		廃棄物総量を04年度比「50%」 削減する
	廃棄物の再資源化を進める	法的及び再資源化に併せて適切な 分別を行い、再資源化を促進する	法定及び自主分別の徹底実施		法的及び再資源化に併せて適切 な分別を行い、再資源化を促進 する
	廃棄物処分業者を含む廃棄物 管理の仕組みを構築する	規定化された仕組みを、確実に運 用する	規定化した仕組みを、滞りなく運 用中		規定化された仕組みを、確実に 運用する
省エネ 省資源	地球温暖化対策として、CO ₂ 総量 削減を行う	CO ₂ 総排出量は、2006年度を維持 する。CO ₂ 原単位は、2006年度原 単位「5%」削減する	2006年度比 CO ₂ 総排出量16.4%削減を達成 CO ₂ 原単位12.8%増にて未達成 ※活動評価用排出係数にて算出		CO ₂ 総排出量は、2006年度を維 持する。CO ₂ 原単位は、各工場 で個別目標値を設定し、削減する
グリーン 調達	グリーン購入(9分類)を推進する	グリーン購入(9分類)を推進する (紙類90% 文書類80% その他 100%)	紙類98.3% 文書類95.5% その他 98.4%となった		グリーン購入(9分類)を推進する (①分類95% ④分類85% そ 他100%)
	グリーン購買を推進する (エコアクション21を推進し、主 要委託先の2015年末100%取得 を目指す)	主要取引先の環境マネジメントシ ステム構築のため、エコアクション 21要求事項チェック表の19項目 のうち、5項目実施を目指す	経済環境の悪化に伴い、主要取引 先に無理のない推進とした		主要取引先の環境マネジメントシ ステム構築のため、エコアクション 21要求事項チェック表の19項目の うち、8項目実施を目指す
その他	環境に対する意識を高める	サイト毎にeco検定及び社内資格 合格者を合わせて、従業員(社員) の14%以上にする	合格者17.9%を達成(計298名)		サイト毎にエコ検定及び社内資 格合格者を合わせて、従業員 (社員)の20%以上にする
	社会貢献活動を推進する (2010年度目標から追加)				参画率を50%以上、一人当たり のエコポイント取得平均を100 ポイント/年以上にする



生産工程推移



INPUT(使用)



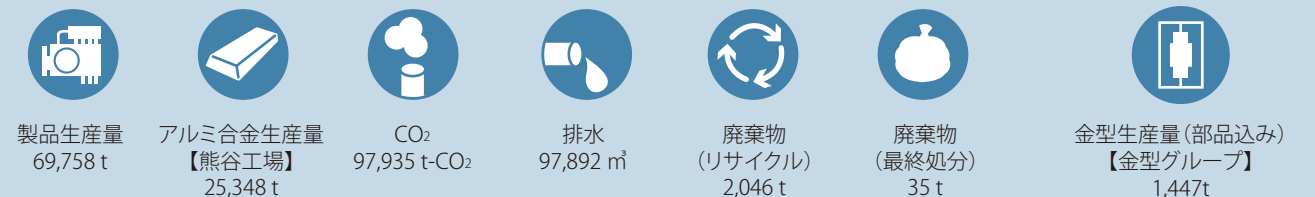
環境コスト
196,323,000円

対象期間：2009年4月1日～2010年3月31日 (単位:千円)

分類・主な取り組みの内容		環境保全コスト	
		投資額	費用額
事業所エリア内コスト			
内 訳	●公害防止コスト 排水処理設備管理・更新・設備導入、排ガス処理および集塵装置の維持管理、騒音対策	6,275	81,516
	●地球環境保全コスト 省エネ活動(電気、重油)、省エネ設備導入、工場緑化、維持電力監視モニター	39,610	27,294
	●資源循環コスト 水の循環利用、廃棄物・資源ごみの処理(分別・処分)、再生油の使用	1,193	49,382
小 計		47,078	158,192
●上・下流コスト グリーン購入 有価物売却額(費用額欄に収入額を記載)		— —	23,266 (19,995)
●管理活動コスト 環境委員会、内部監査、ばい煙・ダイオキシン・排ガス・騒音測定、社内教育訓練、ISO14001認証維持		0	11,218
●研究開発コスト 合金協会(環境保全テーマ)、地金中環境負荷物質調査		0	96
●社会活動コスト 工場見学の受入れ、地域清掃活動、近隣コミュニケーション活動、ボランティア活動、NPO寄付		0	242
●環境損傷対応コスト 汚染負荷量賦課金		0	3,309
小 計		0	38,131
収入計		—	19,995
合 計		47,078	196,323

※投資は投資等固定資産になるもの 費用はその他

OUTPUT(生産・排出)



グリーン調達

Green Procurement

自社のガイドラインに基づき、高いグリーン購入率を定着しています。

環境・社会教育

Education

アーレスティ学園、エコライセンス資格制度など教育制度を充実させています。



グリーン購入

環境に配慮した物品の社会的な浸透を促すため、「アーレスティグリーン購入ガイドライン」を策定し、グリーン購入活動を行っています。今年度は、IT管理部門が中心となり、社内の物品購入管理のシステムに、グリーン購入の思想を取り込みました。この結果、高いグリーン購入率の定着が可能となりました。

発注システムへのグリーン購入の導入

アーレスティでは副資材や備品、文具類などの物品を購入する際、発注を管理するシステムを導入しています。このシステムに、グリーン購入の考えを取り入れ、グリーン購入すべき対象品に対しては、グリーン購入ガイドラインに適合していることを確認したうえで発注される仕組みとなりました。その結果、非常に高いグリーン購入率を維持することが出来るようになりました。



GPN500万人グリーン購入一斉行動

日本のグリーン購入を推進するグリーン購入ネットワーク(GPN)に賛同し、企業活動におけるグリーン購入を推進するとともに、普段の生活の場でもグリーン購入意識を働きかけるため、GPN主催「GPN500万人グリーン購入一斉行動」にも参加し、マイバッグ運動などを行っています。なおGPNは、グリーン購入の趣旨に賛同する全国の企業・行政・民間団体(消費者)合わせて約3,000の団体で構成された組織です。



グリーン購入
一斉行動ポスター



グリーン購買

部品や資材の仕入れについても、環境に配慮した企業を優先するグリーン購買を行っています。また取引先において、環境マネジメントシステムを未取得の企業には、説明会の実施などを行っています。

環境負荷物質の低減

自動車やその部品は世界各国に輸出されるため、それぞれの国の規制を守る必要があります。中でも、鉛や六価クロムに代表される環境負荷物質の規制が厳しさを増しており、アーレスティの製品も規制に沿って委託先・仕入先と環境負荷物質の低減に取り組んでいます。



アーレスティ学園

若手社員の知識や技術向上のため、アーレスティ学園制度があります。アーレスティ学園は、ベーシックコースが半年、高度な技術を学ぶアドバンスコースが3ヶ月、ダイカスト全般の理論講習や実技学習、課題解決等を行っています。アーレスティ学園へは、上長の許可と向学心、そして何より、成長したい!という気持ちがあれば入学出来ます。現在アーレスティ学園は、国内グループ社員のみを対象にしていますが、いずれは海外社員まで対象を広げ、グローバルで技術者の早期育成に取り組めます。



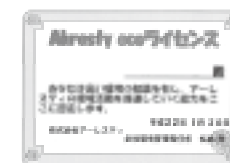
コンプライアンス教育

新入社員や中途社員の入社時には、法令順守や行動規範順守についてのコンプライアンス教育を実施しています。また、各事業所購買部門から業務を委託する場合に係る、下請法についての教育など、その業務特有のコンプライアンス教育も行っています。



Ahresty ecoライセンス

アーレスティの独自の環境社内資格として、「Ahresty ecoライセンス」資格制度を設けました。年2回の試験を実施しており、各事業所では講習会が活発に開かれています。この社内資格は、社員が一般的な環境の知識や、アーレスティの環境活動について知識を得ることで、私生活・仕事とも、高い環境意識を持った人材を創出することを目的として実施しています。



ecoライセンス



勉強会の様子

Ahresty ecoライセンス

スタッフの声(アーレスティプリテック)

アーレスティプリテックでは、今まで環境資格の取得活動をしていなかったこともあり、試験前には勉強会を開催することにしました。しかし、環境と一言で言っても地球環境の話から、生活環境の話までボリュームがあり、習得する側・させる側ともに苦勞しました。今回、アーレスティプリテックの各工場から多くの社員が参加し、受験者同志良い刺激になったと感じました。次回も、更に多くの方が受験を予定しています。今後も環境教育の一環として有効に実施していきたいと考えています。



アーレスティプリテック
太田 正義

安全管理の取り組み

アーレスティグループ安全スローガン

「危険を予知して、リスク低減。
確立しよう 安全最優先職場！」

安全基本方針

快適な職場環境を目指し、安心と信頼を与える行動を広げるため、法令及び社内規定を遵守すると共に、『安全は全てに優先する』を基本に安全衛生活動を推進する。

2009年度の国内総労働災害発生件数は26件、前年度35件に対し9件減(度数率※ 08年度9.31 ⇒ 09年度5.97)となりました。その中で、休業災害は3件、前年度5件に対し2件減(休業度数率07年度1.33 ⇒ 08年度0.69)となりました。

今年度の災害発生状況においては、作業経験年数の浅

社員の安全意識高揚

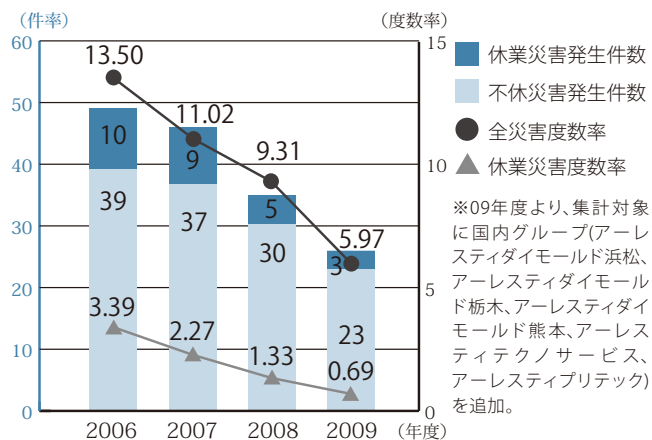
アーレスティでは毎年、厚生労働省発表の安全衛生年間標語を受け、当社独自の労働安全ポスターを作成し、社員の安全意識高揚に努めています。09年の年末年始においては、中央労働災害防止協会発表の年末年始無災害運動標語を受け、ポスターを作成し、災害が発生しやすい時期における安全意識の啓発を行いました。また、前年度において非常作業による災害が目立ったことから、既存の「非常作業時の安全処置」を見直し、始業時や共同作業における安全意識の徹底を図りました。

安全表彰

2009年2月1日、アーレスティグループの(株)アーレスティダイモールド栃木が、栃木県の労働基準監督署より、無休業災害日数記録の「第5種 金賞」を授与しました。この賞は、中小企業を対象に無休業災害日数が4,750日続いた金属製品製造業企業に贈られる、大変名誉ある賞です。

新型インフルエンザ対策

2009年に国内で猛威を振るった新型インフルエンザに対しては、政府を中心として各社情報共有し、対策が図られました。アーレスティでも「新型インフルエンザ行動



い社員による、「挟まれ・巻き込まれ」の災害が多く発生しました。「挟まれ・巻き込まれ」の災害は、一歩間違えば重大な災害に繋がりがかねません。今後、作業経験が浅い社員に対し、より多くの指導の場を設けると共に、職場・職種ごとに必要な安全教育を徹底していきます。

※度数率＝災害件数×1,000,000÷延労働時間

※ここでの社員とは、派遣・パート・アルバイト含む

更なる社員の安全意識高揚のため、KY活動やヒヤリハット活動に、一層注力してまいります。



2009・2010年 安全ポスター



無災害記録証



表彰盾

ガイドライン」を策定し、感染の予防及び拡大防止に努めました。

社会貢献活動

社員の社会貢献を支援しています。社会貢献として、会社で企画する清掃などの工場周辺の美化活動や地域の里山ボランティア、自主的に行う福祉ボランティア、献血など、これらの活動を行った社員に対しアーレスティエコポイントを付与し、表彰しています。

福祉ボランティアレポート(アーレスティ山形)

今日は、陽光学園白光園(特別養護老人ホーム)でのボランティアだ。朝から冷たい雨と風の最悪の天気、私達は寒さに震えながら車椅子磨きと玄関の掃除を開始した。しかし、施設にいたお年寄りの何と明るく元気な事!さらに職員の方は、それ以上に快活だ。施設内はとても賑やかで、寂しいイメージは微塵も無かった。一時間で作業を終え、力んだ分だけ体は温まったが、心まで温くなった様だ。



アーレスティ山形
植木 美和子



里山ボランティアレポート(アーレスティ栃木)

「栃木県緑化推進委員会」主催の里山ボランティアは、鹿沼市奥地の里山で行われ、初めて手にする手鋸を片手に、リボンで結ばれた木を3人一組で伐採作業し、結果は7本伐採しました。指導員のお手本では簡単そうに見えましたが、実際は細めの木を選んだにもかかわらず、予想以上に大変でした。ただ、伐採で出た切り株をお土産に、即席の「天然ヒノキ風呂」が楽しめてこの日のお風呂は最高でしたし、初めての体験ばかりで有意義でした。



アーレスティ栃木
栗原 恵美子

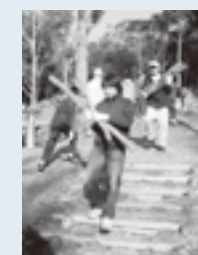


里山ボランティアレポート(豊橋工場)

秋に、岩屋緑地里山ボランティアに参加しました。活動内容は春の市民椎茸打ちに使うコナラの丸太を、森の中から運び出すことでした。運び出す時に坂道を何度も登り降りしたため、普段の運動不足が祟ってとても疲れました。それでも頑張った分、お昼に皆で作ったきのこ汁はとても美味しかったです。会社内ではなかなか他部署の人とは話しができないのですが、他部署の人とも話ができてとても楽しかったです。また参加したいと思います。



豊橋工場
原田 佳織



	社員数	参加人数	参加率
合計	2,335	1,239	53.1%

活動事例

岩屋緑地里山ボランティア
梅田川クリーン作戦
宇城市主催美化運動
フラワーロードボランティア
白光園ボランティア
河川アダプトボランティア
三弥町内清掃活動
浜名湖クリーン作戦
天竜川クリーン作戦
熊谷工業団地内ゴミゼロ運動
荒川の恵みと熊谷を考える集い
栃木県赤十字血液センター
栃木地区職場警察連絡協議会防犯パトロール
栃木県緑化推進委員会里山活動
アーレスティの森づくり
環境保全隊松橋町大野川清掃活動
静銀葵町清掃
ほか 計54イベント



外部コミュニケーション

External Communication

情報開示をはじめ、透明性の高い企業活動を目指しています。



広報活動

投資家や一般の方々に当社への関心を持ってもらうため、工場の増設や大きな受注といった情報をニュースリリースとして、HPへ掲載しています。また、投資家向けのアニュアルレポートも毎年発行しています。



アニュアルレポート



ホームページ



環境マネジメントシステムの取得

環境マネジメントシステム国際規格「ISO14001」の取得状況は、国内主要7工場(子会社3社含む)及びテクニカルセンターで一括認証取得しており、2010年度にはアーレスティプリテックも統一認証の予定です。また、国内のアーレスティダイモールドグループとアーレスティテクノサービスは、エコアクション21を認証取得しています。一方、海外ではアーレスティウィルミントンと広州アーレスティがISO14001を取得しており、その他は認証取得を目指し活動中です。



内部環境監査

ISO14001認証取得のための外部審査に対し、自分達で決まりどおり活動出来ているかをチェックする内部環境監査を実施しています。内部環境監査は、一定の知識・能力を持った人が内部環境監査員として社内登録され、所属する工場以外の監査を担当しています。



品質マネジメントシステムの取得

品質マネジメントシステムとして、アーレスティ全体でISO9001を導入し、品質の維持・向上に努めています。また、これに自動車業界の特色を加味して発展させたISO / TS16949の認証取得に向け、現在活動中です。



近隣コミュニケーション

製造業という特性上、音や匂いなど近隣へ迷惑をお掛けしてしまうことがあります。しかし、その事態を軽いうちに把握し、速やかに改善するために、工場に近接する企業

や住民、自治会へ聞き取りを行ったり、何かあった時の連絡のお願いを毎年各工場で行っています。本報告書も、このコミュニケーションに欠かせない資料となっています。

社内コミュニケーション

Internal Communication

社員の力を最大限に活かすコミュニケーション活動に努めています。

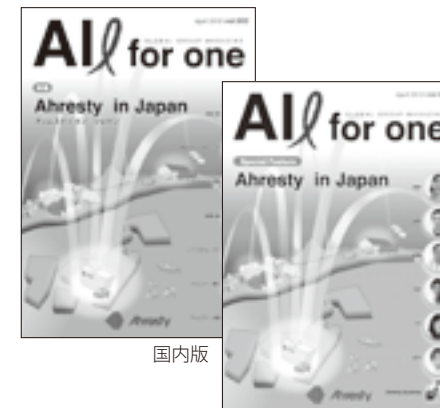


グループ報

社員向けの広報誌として、国内版グループ報「WILL」及びグローバルグループ報「All for one」を発行し、社内コミュニケーションの向上を図っています。国内版グループ報の「WILL」は、2010年4月号で旧版と併せ通算426号と、歴史を重ねています。



国内版グループ報「WILL」



グローバルグループ報「All for one」

海外版



壁新聞

その時々旬な事柄を、いち早く社員の皆さんへ伝えるため、壁新聞を製作しています。壁新聞は、各事業所の食堂等にある掲示板に貼られるだけでなく、社員の情報共有WEBサイト「アーレスティポータル」にも掲載され、情報共有の一翼を担っています。



アーレスティグループ壁新聞



アーレスティ・グリーン大会

「第7回アーレスティ・グリーン大会」は、毎年各サイトの現場環境担当者を集めて開催しています。今年も国内の各事業所から多く出席し、知識共有や意見交換を行うことが出来ました。



発表テーマ

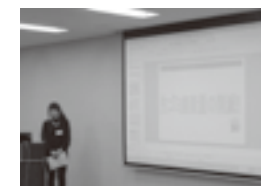
- | | | |
|---------------|----|-------------------------|
| テクニカルセンター | —— | 土壌汚染の未然防止 |
| アーレスティ熊本 | —— | 生ゴミ廃棄量の削減 |
| アーレスティ山形 | —— | 切削油回収の改善 |
| アーレスティ栃木 | —— | マグネシウム溶解におけるSF6代替ガスの実用化 |
| 熊谷工場 | —— | 土壌調査経緯と結果報告 |
| 東松山工場 | —— | 事務所の節電とNI後の環境変化 |
| アーレスティテクノサービス | —— | 防錆剤の使用の改善 |
| アーレスティプリテック | —— | 廃油排出量の削減 |
| 浜松工場 | —— | 電気炉の使用電力の削減 |
| 豊橋工場 | —— | P R T R対象化学物質管理の改善 |

アーレスティ・グリーン大会

発表者レポート(アーレスティ熊本)

<発表内容>

発表した内容は、社員食堂から廃棄される生ゴミを削減しようという取り組みです。廃棄量を減らす取り組み(食べ残しの削減、水切り)に加えて、堆肥化を行うことで生ゴミの外部廃棄量を0kgとすることが出来ました。



<発表の感想>

このような発表を行うのが初めてだったので、とても緊張しました。質問頂いた内容は、自分達で気付かないようなものもあり、新たな発見が来ました。これからも環境への取り組みを続けていきたいと思っています。



(株)アーレスティ熊本
松本 夏実

国内サイトレポート

Sites Reports

各サイトそれぞれの活動および成果を報告します。

本紙の各項でご紹介しました、各事業所の環境を管理する責任者である工場長・グループ会社社長に、09年度の振り返りや今後の意気込みを語ってもらいました。また、環境保

全の要の一つである事業所から出される大気・排水・騒音の測定値についても、併せて記載しています。なお、その事業所で法令規制されていないものは「―」を記載しています。

東松山工場

住 所 〒355-0812
埼玉県比企郡滑川町大字都 25-27
電 話 0493-56-4421
生産品目 ダイカスト製品の製造
敷地面積 13,774m²



工場長 赤石 雄二

2009年度は、NI 事業に変更した初年度でした。工法や生産工程は一般ダイカスト時と異なっており、従来とは違った側面も顕在化してきましたので、今後も環境変化に対応した活動を推進してまいります。

	項目	基準値	2007 年度		2008 年度		2009 年度	
			最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
大気	SOx	K 値 17.5 以下	0.02	0.28	0.08	0.10	0.02	0.12
	NOx	180ppm	17	58	10	37	26	110
	塩化水素	―	―	―	―	―	―	―
	ばいじん ダイオキシン	0.2g/Nm ³ ―	<0.01 ―	0.01 ―	<0.01 ―	0.020 ―	<0.01 ―	0.010 ―
水質	pH	5 超～9 未満	6.8	7.4	6.6	7.5	6.2	7.5
	BOD	600mg/ℓ	18.0	280.0	8.0	250.0	10.0	290.0
	SS	600mg/ℓ	5	80	1	33	5	19
	n-ヘキサン	5mg/ℓ	<1	3.6	<1	4.5	<1	2.8
騒音	昼間	―	―	―	―	―	―	―
	朝・夕	―	―	―	―	―	―	―
	夜間	―	―	―	―	―	―	―

テクニカルセンター

住 所 〒441-3114
愛知県豊橋市三弥町中原 1-2
電 話 0532-65-2170
生産品目 製品の設計・研究開発
敷地面積 18,067m²



部長 三中西 信治

昨年に引き続き自動車の軽量化によるCO₂削減に取組み、NI 鋳造を用いて軽量化の実現を図りました。2010年は、環境を考慮した軽量化対応の一般ダイカスト部品の開発を軸に、取り組んでまいります。

	項目	基準値	2007 年度		2008 年度		2009 年度	
			最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
大気	SOx	―	―	―	―	―	―	―
	NOx	―	―	―	―	―	―	―
	塩化水素	―	―	―	―	―	―	―
	ばいじん ダイオキシン	―	―	―	―	―	―	―
水質	pH	5.8～8.6	5.9	7.0	5.8	7.1	6.6	7.0
	BOD	20mg/ℓ	1.2	8.6	0.6	5.0	1.7	3.8
	SS	50mg/ℓ	1.0	8.0	1.0	8.0	1.0	2.0
	n-ヘキサン	―	―	―	―	―	―	―
騒音	昼間	70dB	43	51	45	57	43	58
	朝・夕	―	―	―	―	―	―	―
	夜間	―	―	―	―	―	―	―

熊谷工場

住 所 〒360-8543
埼玉県熊谷市御稜威ヶ原 284-11
電 話 048-533-5161
生産品目 アルミニウム合金地金の製造
敷地面積 47,105m²



工場長 酒井 和之

2009 年度は、昨年度実施した原材料付着油流出防止対策のフォロー及び、省エネや大気汚染防止に関する勉強会を実施しました。今後も、従業員一人一人の環境意識レベルが向上するような活動を推進します。

	項目	基準値	2007 年度		2008 年度		2009 年度	
			最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
大気	SOx	2.52Nm ³ /h	0.035	1.30	<0.02	0.85	<0.02	1.50
	NOx	140ppm	27	140	25	84	18	52
	塩化水素	200mg/Nm ³	<1	<22.5	4	<54	<1	<18
	ばいじん ダイオキシン	0.15g/Nm ³ 5ng/Nm ³	<0.001 0.086	0.072 0.27	<0.001 0.011	0.075 0.71	0.001 0.003	0.036 0.21
水質	pH	―	―	―	―	―	―	―
	BOD	―	―	―	―	―	―	―
	SS	―	―	―	―	―	―	―
	n-ヘキサン	―	―	―	―	―	―	―
騒音	昼間	―	―	―	―	―	―	―
	朝・夕	―	―	―	―	―	―	―
	夜間	―	―	―	―	―	―	―

(株)アーレスティ栃木

住 所 〒321-0215
栃木県下都賀郡壬生町大字壬生乙 4060
電 話 0282-82-5111
生産品目 ダイカスト製品の製造・
フリーアクセスフロアパネルの製造
敷地面積 90,060m²



社長 坂元 哲夫

09年度はエネルギー委員会を正式会議体として位置づけ、省エネに関して多くの人が共有できるように努めました。結果、アーレスティ栃木のCO₂削減について、総排出量は目標達成できましたが、原単位目標はあと一歩でした。

	項目	基準値	2007 年度		2008 年度		2009 年度	
			最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
大気	SOx	K 値 17.5 以下	0.01	0.83	0.03	0.56	0.09	0.47
	NOx	180ppm	13	35	34	96	42	98
	塩化水素	40mg/Nm ³	<6	11.0	5.1	8.1	<2	5.6
	ばいじん ダイオキシン	0.3g/Nm ³ ―	0.011 ―	0.120 ―	0.006 ―	0.075 ―	0.017 ―	0.055 ―
水質	pH	5.8～8.6	7.1	7.8	7.2	7.7	7.1	7.8
	BOD	20mg/ℓ	3.7	19.0	3.4	16.6	1.8	8.3
	SS	40mg/ℓ	2.4	19.2	2	29.0	1.2	5.2
	n-ヘキサン	5mg/ℓ	<0.5	1.1	<0.5	1.7	<0.5	<0.5
騒音	昼間	75dB	59	―	65	―	62	―
	朝・夕	70dB	62	―	63	―	61	―
	夜間	60dB	58	―	53	―	58	―

浜松工場

住 所 〒433-8520
静岡県浜松市中区小豆餅 4-14-1
電 話 053-436-2111
生産品目 ダイカスト製品の製造
敷地面積 45,483m²



工場長 松下 正行

2009年度は、保温炉の電力削減・廃棄物管理の見直しなど省エネ・省資源の活動を行い、環境配慮の活動はほぼ計画通りに推進してきましたが、社会貢献活動に対しては未達となっていました。今年度はより綿密な計画で取り組んでいきます。

	項目	基準値	2007 年度		2008 年度		2009 年度	
			最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
大気	SOx	2.14Nm ³ /h	0.02	0.15	<0.01	0.38	<0.01	0.02
	NOx	180ppm	2	110	4	95	44	120
	塩化水素	80mg/Nm ³	<5.0	12.0	<5.0	6.0	<5.0	24.0
	ばいじん ダイオキシン	0.3g/Nm ³ 5ng/Nm ³	<0.01 0.220	0.120 1.100	<0.01 0.0002	0.048 0.031	<0.01 0.0001	0.015 0.950
水質	pH	5 超～9 未満	5.0	7.5	7.0	7.4	7.0	7.6
	BOD	600mg/ℓ	7.2	100.0	8.0	68.0	2.5	53.0
	SS	600mg/ℓ	17	120	18	79	4	82
	n-ヘキサン	35mg/ℓ	0.5	3.3	<0.5	0.8	<0.5	5.3
騒音	昼間	65dB	60	―	74	―	61	―
	朝・夕	60dB	56	―	55	―	56	―
	夜間	55dB	53	―	57	―	51	―

(株)アーレスティ熊本

住 所 〒869-0521
熊本県宇城市松橋町浦川内 36
電 話 0964-33-3111
生産品目 ダイカスト製品の製造
敷地面積 34,342m²



社長 松永 太嘉生

2009年度は、厳しい受注環境の中、廃棄物排出量の削減や溶解燃費の改善に取り組み、各々目標を達成することが出来ました。今年度は、エネルギー管理標準の運用と改善活動に重点を置いて CO₂ 削減に貢献していきます。

	項目	基準値	2007 年度		2008 年度		2009 年度	
			最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
大気	SOx	K 値 6.42 以下	0.01	0.01	0.03	0.07	0.01	0.07
	NOx	180ppm	19	46	15	50	16	75
	塩化水素	80mg/Nm ³	3.0	8.0	1.0	10.0	3.0	10.0
	ばいじん ダイオキシン	0.1g/Nm ³ ―	0.010 ―	0.020 ―	0.010 ―	0.010 ―	0.010 ―	0.010 ―
水質	pH	5.8～8.6	7.2	8.0	6.9	8.0	6.9	8.4
	BOD	30mg/ℓ	1.0	10.0	1.0	4.0	1.0	4.0
	SS	60mg/ℓ	1.0	6.0	1.0	1.0	1.0	3.0
	n-ヘキサン	5mg/ℓ	0.5	0.7	0.5	0.5	0.5	2.0
騒音	昼間	70dB	53	―	67	―	65	―
	朝・夕	65dB	53	―	57	―	57	―
	夜間	60dB	52	―	54	―	58	―

豊橋工場

住 所 〒441-3153
愛知県豊橋市二川町字東向山 80
電 話 0532-41-0511
生産品目 ダイカスト製品の製造
敷地面積 89,632m²



工場長 伊藤 純二

2009 年度、生産量減はあったものの、それ以上の廃棄物削減をすることができました。エコ検定・eco ライセンスの資格取得率も3割に近付き、全員の環境意識の向上の成果かと思えます。今後も引続き、全員参加で地球に優しい工場作りを進めていきます。

	項目	基準値	2007 年度		2008 年度		2009 年度	
			最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
大気	SOx	3.3Nm ³ /h	0.01	0.13	0.01	0.12	0.03	0.18
	NOx	180ppm	41	71	40	83	45	86
	塩化水素	―	―	―	―	―	―	―
	ばいじん ダイオキシン	0.2g/Nm ³ ―	<0.005 ―	0.007 ―	<0.005 ―	0.094 ―	0.006 ―	0.017 ―
水質	pH	5.8～8.6	6.8	7.5	6.8	7.5	6.9	7.7
	BOD	160mg/ℓ	2.9	24.0	0.6	13.0	<0.5	5.3
	SS	200mg/ℓ	2.0	23.0	1	6	1	5
	n-ヘキサン	5mg/ℓ	<1	1.0	<1	2.0	<1	1.0
騒音	昼間	70dB	63	―	61	―	62	―
	朝・夕	65dB	61	―	60	―	61	―
	夜間	60dB	56	―	58	―	56	―

(株)アーレスティ山形

住 所 〒992-0832
山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥乙 65
電 話 0238-85-5233
生産品目 ダイカスト製品の製造
敷地面積 35,023m²



社長 蒲生 新市

09年度は、08年度目標未達となった廃棄物削減を重点に、廃切削油のリサイクルと排水処理の余剰汚泥圧縮による削減に取り組み目標達成することができました。今年度は、廃棄物の削減と共にCO₂の削減にも力を入れた活動を推進していきます。

	項目	基準値	2007 年度		2008 年度		2009 年度	
			最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
大気	SOx	2.33Nm ³ /h	0.50	0.54	0.17	0.32	0.45	0.61
	NOx	180ppm	36	55	37	61	88	110
	塩化水素	―	―	―	―	―	―	―
	ばいじん ダイオキシン	0.2g/Nm ³ ―	0.020 ―	0.030 ―	0.020 ―	0.030 ―	0.030 ―	0.040 ―
水質	pH	5.8～8.6	7.1	7.9	7.1	8.1	7.3	7.8
	BOD	20mg/ℓ	2.4	19.5	1.0	14.9	1.0	16.0
	SS	50mg/ℓ	1.6	11.2	1.0	8.4	1.0	5.2
	n-ヘキサン	5mg/ℓ	0.5	4.8	0.5	4.6	0.5	1.6
騒音	昼間	70dB	69	―	69	―	60	―
	朝・夕	65dB	―	―	54	―	54	―
	夜間	55dB	―	―	52	―	49	―

(株)アーレスティプリテック

住 所 〒433-8117
静岡県浜松市中区高丘東 3-8-38
電 話 053-436-2121
生産品目 オートバイ・自動車・汎用機の主要
構成部品の精密機械加工
敷地面積 23,616m²



社長 藤田 峰隆

09年度は、設備のインバーター化、切削水のリユースを積極展開し、省資源に寄与出来ました。10年度は、ISO14001の独自取得から、アーレスティの一括認証に加わります。これを機に全サイト・全社員の更なる環境改善活動の充実に繋がっていきます。



	項目	基準値	2007 年度		2008 年度		2009 年度	
			最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
水質	pH	5.9~9.0	—	—	6.8	7.2	6.8	7.1
	BOD	600mg/ℓ	—	—	37.9	125.0	16.3	135.0
	SS	600mg/ℓ	—	—	6.1	37.1	7.6	27.0
	n-ヘキサン	5mg/ℓ	—	—	2.5 未満		1 未満	
騒音	昼間	70dB	—	—	62		57	
	朝・夕	65dB	—	—	56		53	
	夜間	60dB	—	—	55		49	

(株)アーレスティテクノサービス

住 所 〒434-0013
静岡県浜松市浜北区永島 938
電 話 0282-82-5111
生産品目 ダイカスト周辺機器の製造・販売ほか
敷地面積 9,241m²



社長 鹿山 貴興志

09年7月に、エコアクション21の認証を取得しました。結果、社員みんなが省エネ・省資源に取り組むという意識が強くなりました。今年度は、より廃棄物の分別にこだわりリサイクル率を高めます。また、地域貢献もより積極的に参加していき、全員参加の環境保全活動を目指します。



	項目	基準値	2007 年度		2008 年度		2009 年度	
			最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
水質	pH	5.8~8.6	—	—	7.3		6.6	
	BOD	60mg/ℓ	—	—	12.1		17.6	
	SS	—	—	—	—	—	—	—
	n-ヘキサン	—	—	—	—	—	—	—
騒音	昼間	—	—	—	—	—	—	—
	朝・夕	—	—	—	—	—	—	—
	夜間	—	—	—	—	—	—	—

(株)アーレスティダイモールド浜松

住 所 〒431-1104
静岡県浜松市西区桜台 5-3-10
電 話 053-436-1711
生産品目 ダイカスト製品用金型製作
敷地面積 13,320m²



社長 竹内 泰三

金型グループの環境活動も本格化し、2009年6月に国内の3工場が、エコアクション21の認証を取得致しました。省エネ活動、廃棄物削減活動をさらに推進すると共に、活動領域をさらに拡大し、金型のリユース活動にも取り組んでいきます。



	項目	基準値	2007 年度		2008 年度		2009 年度	
			最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
水質	pH	—	—	—	—	—	—	—
	BOD	—	—	—	—	—	—	—
	SS	—	—	—	—	—	—	—
	n-ヘキサン	—	—	—	—	—	—	—
騒音	昼間	70dB	—	—	57		57	
	朝・夕	65dB	—	—	57		57	
	夜間	60dB	—	—	56		56	

(株)アーレスティダイモールド熊本

住 所 〒869-0521
熊本県宇城市松橋町浦川内 12
電 話 0964-33-3536
生産品目 ダイカスト製品用金型製作
敷地面積 12,987m²



同 上

	項目	基準値	2007 年度		2008 年度		2009 年度	
			最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
水質	pH	5.8~8.6	—	—	8.0		7.5	
	BOD	90mg/ℓ以下	—	—	19.2		13.0	
	SS	—	—	—	—	—	—	—
	n-ヘキサン	—	—	—	—	—	—	—
騒音	昼間	70dB	—	—	66		65	
	朝・夕	65dB	—	—	61		62	
	夜間	60dB	—	—	—		—	

(株)アーレスティダイモールド栃木

住 所 〒321-0215
栃木県下都賀群壬生町大字壬生乙 4060
電 話 0282-82-2150
生産品目 ダイカスト製品用金型製作
敷地面積 6,612m²



同 上

	項目	基準値	2007 年度		2008 年度		2009 年度	
			最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
水質	pH	—	—	—	—	—	—	—
	BOD	—	—	—	—	—	—	—
	SS	—	—	—	—	—	—	—
	n-ヘキサン	—	—	—	—	—	—	—
騒音	昼間	70dB	—	—	—	—	64	
	朝・夕	65dB	—	—	—	—	62	
	夜間	—	—	—	—	—	—	

海外サイトレポート

Overseas Sites Reports

海外の事業所の活動および一部成果を報告します。

海外の主要な事業所として、4つのダイカスト工場を紹介します。国内サイトレポートと同様、グループ会社社長に、09年度の振り返りや今後の意気込みを語ってもらいました。

また、アーレスティメヒカーナとアーレスティインディアは創設間もないため、ISO14001の認証取得を取り組み課題とし、環境マネジメントシステムの構築に向け鋭意活動しています。

Ahresty Wilmington Corporation

住 所 2627 S.South Street, Wilmington,
Ohio 45177, U.S.A.
電 話 1-937-382-6112
生産品目 ダイカスト製品製造・機械加工・
部品組付
敷地面積 170,000m²



社長 野中 賢一

ダイカスト製品の生産には、多くのエネルギーを使用しており、このCO₂排出量を減らすために、すべての社員が英知を結集して進めていきます。また、当社は広い敷地があり、緑に溢れ、池には水をたたえ、昨年HABITAT（動物や鳥類の生息地）として認定を受けています。渡り鳥が安心して繁殖する安住の地として、環境を維持してまいります。



広州阿雷斯提汽车配件有限公司

住 所 中華人民共和国広東省広州経済技術
開発区永和経済区新豊路 7 号
電 話 86-20-3222-1638
生産品目 ダイカスト製品製造・機械加工・
部品組付・フリーアクセスフロア製造
敷地面積 60,691m²



社長 小倉 正己

2009年度は、生産性が増えて廃棄物・水処理・汚泥ともに総量は増えましたが、原単位では目標をクリアしました。2010年度も基準値や目標をクリアするように取り組みます。基本的なところでは、ごみの分別不足や、散らかしの放置などマナーの改善が必要と思います。ただ、昼休みの節電は徹底しており、こういう活動からマナー改善へつながると期待しております。



Ahresty Mexicana, S.A. de C.V.

住 所 Calle Industria Automotriz #20
Complejo de Naves Industriales la Zacatecana
Guadalupe, Zacatecas C.P.98600, Mexico, D.F.
電 話 52-492-491-4010
生産品目 ダイカスト製品製造・機械加工・部品組付
敷地面積 100,000m²



社長 柴田 昌利

2010年度は、工場の増設による生産量増加に伴い、アルミ切粉などの廃棄物置き場も拡大し、それら材料に付着した切削油の流出防止を行っています。今後も、廃棄物削減を行い環境保全活動を推進していきます。



Ahresty India Private Limited

住 所 Plot No. 194, Sector 4 Growth Centre, Bawal,
Dist. Rewari, Haryana PIN 123401, India
電 話 91-1284-26-4130
生産品目 ダイカスト製品製造・機械加工・部品組付
敷地面積 60,000m²



社長 武田 秀

2009年度の活動は、インドの環境法令順守がメインになってしまいました。今年度は、CSRの一環として、さらにシステムティックに環境活動ができるように、ISO14001の認証取得をターゲットに活動を進めていきます。



	項目	基準値	2007 年度		2008 年度		2009 年度	
			最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
大気	SOx	0.08tons/year	0.08 以下		0.08 以下		0.08 以下	
	NOx	14.9tons/year	14.9 以下		14.9 以下		14.9 以下	
	ばいじん	0.15tons/year	0.016		0.010		0.003	
水質	pH	5.5-9.5	7.9	9.2	8.2	9.2	9.1	
	BOD	—	—	—	—	—	—	
	SS	—	—	—	—	—	—	
	Oil & grease	45.8mg/ℓ	3.2	6.4	3.3	4.1	11.5	

	項目	基準値	2007 年度		2008 年度		2009 年度	
			最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
大気	SOx	8mg/m ³	—	—	—	—	0.8	
	NOx	5mg/m ³	—	—	—	—	0.6	
	ばいじん	5mg/m ³	—	—	—	—	0.02	
水質	pH	6-9	7.4	8.3	6.7	7.7	7.0	8.5
	BOD	300mg/ℓ	32	263	47	101	74.0	98.0
	SS	400mg/ℓ	31.0	42.0	1.4	21.3	2.2	34.0
	Oil & grease	20mg/ℓ	2.0	119	0.1	3.2	0.6	0.8

	項目	基準値	2007 年度		2008 年度		2009 年度	
			最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
大気	SOx	—	—	—	—	—	—	—
	NOx	—	—	—	—	—	—	—
	ばいじん	—	—	—	—	—	—	—
水質	pH	5-10.0	—	—	7.2	7.9	7.3	7.5
	BOD	30mg/ℓ	—	—	4.0	325.0	9.2	28.6
	SS	30mg/ℓ	—	—	0.0	2.0	3.0	4.0
	Oil & grease	15mg/ℓ	—	—	1.0	1.0	0.0	5.0



お問い合わせ先

株式会社アーレスティ

ヒューマンリソース部 環境安全課

東京都中野区中央 1-38-1 住友中野坂上ビル 11F

TEL 03-5332-6001 FAX 03-5332-6037

URL <http://www.ahresty.co.jp/>



株式会社アーレスティはグリーン購入ネットワークの会員です。

発行日 2010年6月